

## (1) 総括

令和2年度は、第6次鶴ヶ島市総合計画の初年度に当たり、市の将来像として掲げる「しあわせ共感 安心のまち つるがしま」の実現に向け、「子どもにやさしいまちづくり」、「いつまでも健康でいられるまちづくり」、「多様な働き方が実現できるまちづくり」を重点戦略に位置付け、予算編成を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、特別定額給付金の給付を始めとした緊急対応等のために、度重なる補正予算を編成するなど、異例の年度となりました。

歳入では、国・県支出金や地方消費税交付金、財産収入などが増額となり、総額で91億514万3,526円、39.6%の増額となりました。

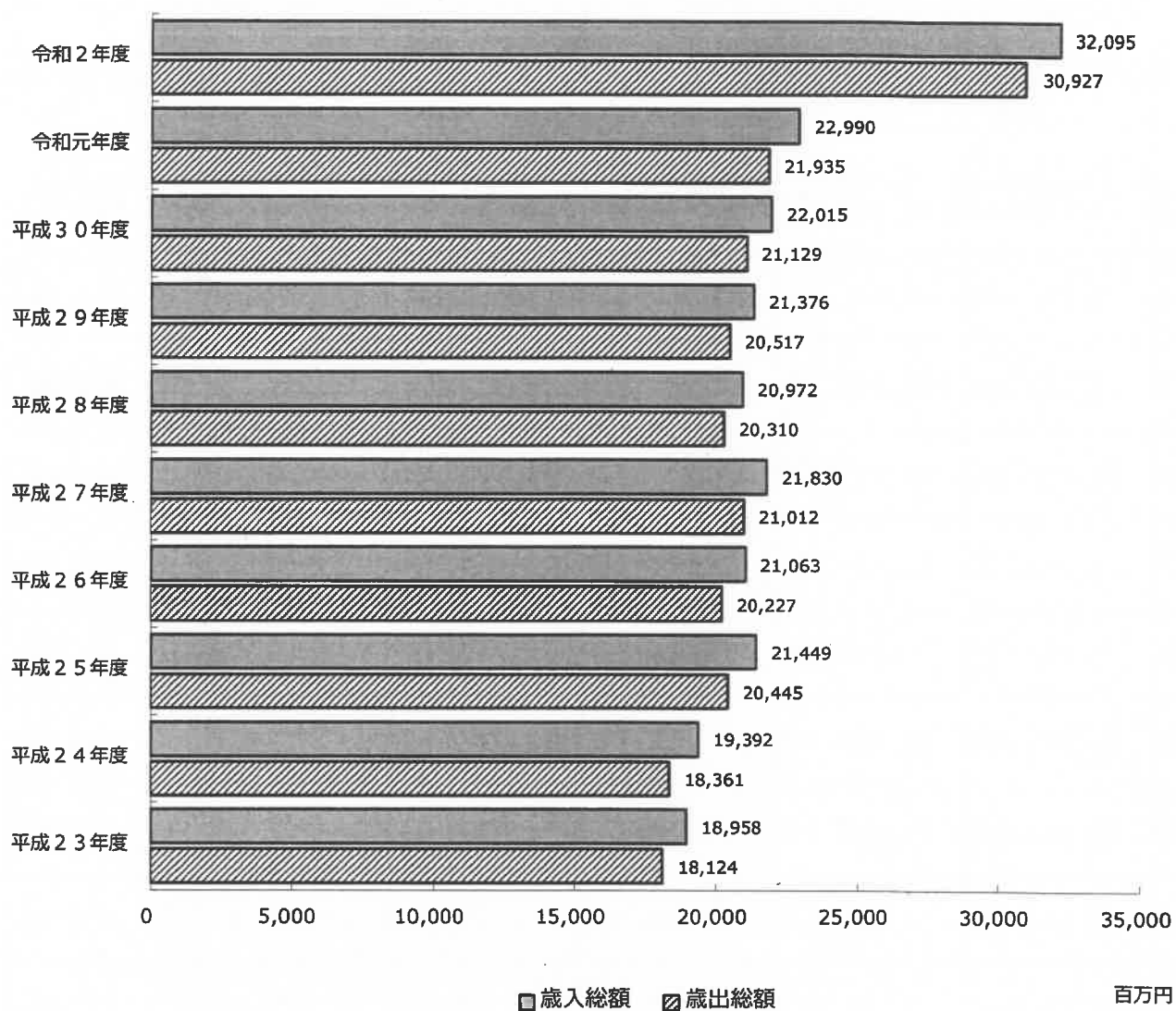
歳出では、特別定額給付金給付事業や小学校情報教育推進事業、中学校トイレ改修事業（繰越明許費分）などが増額となり、総額で89億9,111万6,637円、41.0%の増額で、歳入歳出ともに前年度を大幅に上回りました。

## (2) 決算規模

(単位 円)

一般会計	令和2年度 決算規模	令和元年度 決算規模	増減額	増減率
予算現額 (A)	32,922,535,000	23,270,808,000	9,651,727,000	41.5%
歳入総額 (B)	32,094,739,776	22,989,596,250	9,105,143,526	39.6%
歳出総額 (C)	30,926,586,669	21,935,470,032	8,991,116,637	41.0%
歳入歳出差引額 (B) - (C) (D)	1,168,153,107	1,054,126,218	114,026,889	10.8%
翌年度に繰り越すべき財源 (E)	90,210,000	76,179,000	14,031,000	18.4%
実質収支 (D) - (E) (F)	1,077,943,107	977,947,218	99,995,889	10.2%
前年度実質収支 (G)	977,947,218	826,994,195	150,953,023	18.3%
単年度収支 (F) - (G) (H)	99,995,889	150,953,023	△ 50,957,134	
積立金 (I)	1,095,858,000	607,365,000	488,493,000	80.4%
繰上償還金 (J)	0	0	0	0.0%
積立金取崩し額 (K)	1,020,638,000	601,549,000	419,089,000	69.7%
実質単年度収支 (H)+(I)+(J)-(K) (L)	175,215,889	156,769,023	18,446,866	

## 一般会計決算規模の推移



### 【一般会計の主な増減要因】

#### 増要因

- 特別定額給付金給付事業
- 小学校情報教育推進事業
- 中学校トイレ改修事業（繰越明許費分）

#### 減要因

- 都市計画道路整備事業
- 庁舎空調更新事業
- 生活保護費